

「革新・変革・挑戦」を推進

オリコンサルHD定例会

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは5日、第34回定例会を開いた。写真。東京都渋谷区の本社会議室をホスト会場に、ビデオ会議ツールとストリーミング配信を併用したハイブリッド形式での定例会には約1400人のグループ役員が参加した。

今回は、グループ各社が取り組む重点化プロジェクト9



件の発表があり、その成果と今後の展開を情報共有した。出席した役員によるインターネット投票の結果、最優秀賞に上田晋也さん（オリエンタルコンサルタンツ）の『自治体版流域治水におけるマネジメント支援』、優秀賞には泉和成さん（中央設計技術研究所）の『効果的な上水道管路更新PPP事業の取り組み』と、佐藤彰宏さん（オリエンタルコンサルタンツグループ）の『鉄道TODの包括的事業モデル（プロトタイプ）の作成』が選ばれた。

最後に野崎秀則社長は、発表された9件のプロジェクトについて「総合事業や研究開発、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進や事業経営などを目指した取り組みであり、2030年ビジョン・中期経営計画の革新・変革・挑戦の三つの基本戦略が着実に進んでいることが実感された」と評価した上で、「今後もこの基本戦略に基づき、さまざまな重点化プロジェクトを推進し、総合化やDX化などを展開してほしい」と呼び掛けた。